

総会記念講演会 ～ 女性活躍推進、働き方改革の取り組みから考える ～

## 労働現場でのジェンダー格差は是正されるのか、固定化されるのか？

埼玉大学大学院 人文社会科学研究所 准教授 <sup>かない</sup> <sup>かおる</sup> 金井 郁氏

### ◆なぜ女性が活躍しなければならないのか

「女性活躍推進法」が施行されて約3年。職場における女性の活躍は進んだといえるでしょうか。確かに、女性登用の数値目標の設定、行動計画の策定といった取り組みは始まりましたが、変化が肌で実感できるには至っていません。そもそも「なぜ、女性が活躍しなければならないのか」という本質的な議論は置き去りにされてきたという印象があります。また、管理職をはじめとして「女性が活躍できるかどうかは意欲の問題だ」との声もいまだに聞かれ、職場の男女格差が組織の構造上の問題としてとらえられていません。昨年12月に世界経済フォーラム（WEF）が発表したジェンダーギャップ（男女格差）のランキングでは、日本は前年よりやや順位を上げたものの、149か国中110位。世界の国々に全く追いついていないのが現状です。



### ◆女性が働き続ける上での最大の壁

一方、多様な働き方を選択できる社会の実現を目指して「働き方改革関連法」が昨年6月に成立。長時間労働の是正、多様で柔軟な働き方の実現、雇用形態にかかわらず公正な待遇の確保のための措置が講じられることになりました。多くの企業は、旧来のいわゆる日本型雇用とは異なる新しい働き方を模索し、時間の自由度を上げる裁量労働制、会社に在席する必要がない自宅作業やノマドワーク、副業・兼業など、さまざまな仕事のスタイルが認められる流れにあります。しかし、働き方改革の最重要課題ともいえる「長時間労働の解消」については、過労死ラインの月100時間未満までの時間外労働を認める結果となりました。金井氏は「女性が働き続ける上で最大の壁である長時間労働を放置した」と警鐘を鳴らしています。

### ◆労働組合が直面する2つの課題

アベノミクスにより打ち出された「女性の活躍推進」、そして「働き方改革」は、女性をはじめ多様な人材が活躍し、すべての労働者が心身ともにいきいきと働くことを目的としています。それ自体は労働組合が目指す方向性と合致しているようにみえますが、実現に向けてどう取り組むべきか、なぜうまくいかないのか、四苦八苦している労働組合も多いようです。労働組合での調査や講演経験も豊富な金井氏に、事例やデータをまじえ「女性の活躍推進」「働き方改革」の現状と課題、展望についてお話しいたします。

#### 【講師プロフィール】

専門は労働経済論、ジェンダー論。日本的雇用システムにおいて中核とされる男性正社員とは異なる働き方をしてきた一般職女性、パート、自営業と雇用労働者の間のような性格を持つ自営的雇用（生命保険営業職やタクシー運転手）などの非典型雇用の研究を行っている。また、そうした非典型雇用と労働組合との関係も研究テーマ。主な論文に、「女性の昇進をめぐる意識とマネジメント：雇用管理体系とジェンダー」（『大原社会問題研究所雑誌』704号、2017年6月）や「歩合給における生活の検討とジェンダー—生命保険営業職を事例に」（『大原社会問題研究所雑誌』721号、2018年11月）などがある。

【日時】2019年6月28日（金） 15:00～16:45

※受付は14:45に開始いたします。同会場にて講演会の前に総会を開催しているため、総会終了までご入場いただけません。

【会費】無料 【定員】100名 【会場】大阪府立労働センター本館 6階 大会議室（予定）

## ★ 労働調査運動交流会 ★

労働調査運動（＝調査を通じた労働運動）について情報交換する交流の場です。年に1度の「運動会」も4回目を迎え、年々、交流は活発になってきています。研究所の会員、理事、委員会・研究会のメンバー、多くの労組の仲間、そして所員が集います。日々の活動の悩みをぶつけたり、他労組の取り組みに耳を傾けたり、大いに語り合ってください。今年は「組合関与ベスト3」の顕彰も行う予定ですので、活動のきっかけやヒントを得ていただけたら幸いです。

【日時】同日 17:15～19:15 ※受付は16:45に開始いたします。

【会場】大阪府立労働センター本館 10階 宴会場

【会費】正会員組織の方 4,000円／人 正会員組織以外の方 5,000円／人 ※会費は当日ご持参ください。

プログラム概要		会場案内図
14:45	総会記念講演会 受付開始 /本館6階 大会議室前	<p style="text-align: center;"><b>大阪府立労働センター (エル・おおさか)</b> 〒540-0031 大阪市中央区北浜東3-14</p> <p>▶ 京阪電車/Osaka Metro 谷町線「天満橋」駅より西へ徒歩5分 ▶ 京阪電車/Osaka Metro 堺筋線「北浜」駅より東へ徒歩10分</p>
15:00 ～16:45	総会記念講演会 /本館6階 大会議室	
16:45	労働調査運動交流会 受付開始 /本館10階 宴会場前	
17:15 ～19:15	労働調査運動交流会 /本館10階 宴会場	

**ご好評につき、今年も開催！**

労働調査運動交流会のあと、研究所の正会員組織で構成された  
**総務委員会**の**主催**で、**二次会**を開催します。

当日の飛び入り参加も大歓迎！皆さま、ふるってご参加ください。

<b>日時</b>	同日 19:30～
<b>場所</b>	エル・おおさか周辺 (当日、ご案内します)
<b>会費</b>	3,000円/人

**参加申込みはE-Mail/FAXで**

参加者全員について、役職、お名前、フリガナ、各会への参加の可否をご記入の上、お送りください。

				① 総会記念 講演会	② 労働調査 運動 交流会	③ 総務委員会 主催 二次会
組織名						
ご連絡 担当者	役職	フリガナ	お名前	参加 ・ 不参加	参加 ・ 不参加	参加 ・ 不参加
	電話番号					
	E-Mail					
参加者	役職	フリガナ	お名前	参加 ・ 不参加	参加 ・ 不参加	参加 ・ 不参加
	役職	フリガナ	お名前			
<b>メッセージ 記入欄 ↓</b>		②労働調査運動交流会に参加申込みされた場合は、必ずご記入ください。参加組織間の情報交換や交流のきっかけにさせていただくことを目的に、運動会の配布資料に掲載いたします (個人ではなく、組織単位での掲載になります)。 なお、文面はこちらで編集させていただくこともありますので、ご了承ください。 <b>【例】「組合員の関与UPが課題です。」「働き方改革に真っ向から取り組んでいます。」「弊社と交流希望の組織はご連絡ください！」</b>				

※ 参加者が3名以上となる場合は、E-Mail でお申込みいただくか、この用紙をコピーしてお申込みください。  
 ※ ご記入いただいた個人情報は、本講演会・運動会開催の事務手続きにのみ使用します。

**お問い合わせ先** 公益社団法人 国際経済労働研究所 総会記念講演会・労働調査運動交流会 事務局

<b>E-Mail</b>	seminar@iewri.or.jp	<b>TEL</b>	06-6943-9490	<b>ウェブサイト</b>	http://www.iewri.or.jp
<b>申込締切</b>	2019年 <b>6月14日 (金)</b>	<b>申込方法</b>	E-Mail : seminar@iewri.or.jp FAX : 06-6943-9540		

いずれかでお申込みください